

生活支援技術演習講師養成研修会 開催要綱

目的：根拠に基づく介護の基本知識ともいえる「介護過程」は、介護支援専門員やサービス提供責任者だけに求められる知識ではなく初任者研修修了者にも必要な知識である。介護職員初任者研修カリキュラムでは、「こころとからだのしくみと生活支援技術」の中で「生活支援技術演習」として付与することとされているが、10～12時間と限られた時間の中で教授することは難しいと思われる。

そこで、本研修会では、まずは、生活に密着した身近な事柄のグループワーク等を通して、「介護過程」の理解を深める。

そして、実際に、センターテキスト掲載事例を用い、指導のポイント等を付与し、自ら考えられる講師の養成を目的に実施する。

日程：平成30年7月17日（火）～18日（水）

会場：全国障害者総合福祉センター（戸山サンライズ） [東京都新宿区戸山1-22-1]

講師：特定非営利活動法人 楽 理事長 柴田 範子氏
東京福祉専門学校 副学校長 白井 孝子氏

受講対象：介護職員初任者研修における生活支援技術演習の講師またはその予定の者

受講定員：40名（※最少催行人数20名。人数に達しない場合には、中止となる場合がございます）

研修内容：

	時間	内容
一日目	12:30～12:55	受付
	12:55～13:00	オリエンテーション
	13:00～17:30 (休憩含む)	介護過程を理解する4ステップ STEP1：見て・聞いてみよう（アセスメントの基本） STEP2：気づいてみよう（知識と経験の活用）
二日目	9:00～16:00 (休憩含む)	STEP3：やってみよう、考えてみよう（アセスメントの実践①・②） STEP4：自身の経験を題材に介護過程の理解を深めてみよう ※介護技術演習・評価の実施は本研修では行いません。
	16:00	閉会

※研修の進捗により時間に変更することもあります。また、適宜休憩をはさみます。

参加費用：10,000円（消費税込）

申込方法及び注意事項：・別紙1「申込書」に必要事項を記入の上、平成30年6月15日（金）迄に下記事務局へFAXまたは郵送にてお申込み下さい。

- ・申込みは先着順とさせていただきます。
- ・申込者が定員を超えた場合は、受講をお断りさせていただきますので、ご了承下さい。
- ・申込の結果については、申込みのあったすべての方に通知致します。
- ・参加費の振り込み方法については、受講決定通知の際、ご連絡させていただきます。

主催/事務局：一般財団法人 長寿社会開発センター 地域包括ケア・介護研修部 介護研修課
〒105-8446 東京都港区西新橋3-3-1 KDX 西新橋ビル6階

Tel：03-5470-6752 Fax：03-5470-6762